

碓氷峠鉄道再生研究会 作業報告

2020年 12月 作業報告

作成日;R02.12.31

- ・12月は、枝切り、灌木の伐採等、主にノコギリを使う作業を行いました。
初年度は、レール近傍の狭い幅の整備だけで手一杯でしたが、2年目に線路敷きバラスト付近までの巾で整備でき、3年目では、更に幅を拡げて線路付近の灌木や土手に生えた木も可能な範囲で除去してます。
限られた区間ですが、往時の信越本線の景観を蘇らせることが出来ました。
20余年の歳月で大きくなった木々は素人では伐採できないくらいになってますが、これらについては諦めます。

作業日;12月11日、17日、24日 延べ人数9人

| | | | |
|-----|---|--------|--|
| | 県道脇モミジ並木付近 線路敷き肩付近に灌木があります。 | 12月11日 | 県道脇モミジ並木付近 線路脇の灌木を伐採 |
| 作業前 |  | 作業後 |  |
| 2 | 県道脇モミジ並木付近 法面に木が生えてます。 | 12月17日 | 県道脇モミジ並木付近 線路敷法面の木を伐採 |
| 作業前 |  | 作業後 |  |
| 3 | 県道と並走する線路 上下線の間の木を伐採 | 12月24日 | 上下線の間が昔の景観に近づきました。 |
| 作業前 |  | 作業後 |  |
| 4 | 県道と並走する線路 上下線の間の木を伐採 | 12月24日 | 下り線側のコンクリート格子部が見えるようになりました。 |
| 作業前 |  | 作業後 |  |